

## 精神疾患とその治療

問題 1 双極性障害の躁病<sup>そうびょう</sup>エピソードに関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 考えが次々と浮かんでくる。
- 2 性欲が低下する。
- 3 治療薬は、SSRI (選択的セロトニン再取り込み阻害薬)を使用する。
- 4 「自分は何でもできる」と気が大きくなる。
- 5 活動性が亢進<sup>こうしん</sup>するので、疲労を感じやすい。

問題 2 アルコール依存症の治療に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 向精神薬の使用は禁忌である。
- 2 本人の抱える問題は家族が代わって対処することが望ましい。
- 3 断酒会は、匿名で参加する自助グループである。
- 4 抗酒剤は、服用後に飲酒すると頭痛<sup>おうち</sup>や嘔吐などを起こすことで飲酒を抑止する。
- 5 合併症のウェルニッケ脳症は断酒をすれば改善する。

問題 3 次の記述のうち、パニック症におけるパニック発作の典型的な症状として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 動悸<sup>どうき</sup>を感じる。
- 2 空虚感を認める。
- 3 興奮して走り出す。
- 4 大勢から注目を浴びることを避ける。
- 5 周囲からの視線が気になる。

**問題 4** Aさん(74歳, 女性)は, 2年前に母親が亡くなった頃からふさぎ込むようになり, 物忘れが徐々に目立ってきた。物忘れは, ついさっきのことを忘れることが多く, 本人の物忘れへの自覚は乏しかった。数ヵ月前から, 「お母さんが来ているでしょう」と夜中に何度も夫を起こすようになった。昼間は比較的しっかりしているが, 時折, 「誰かが財布を盗んだ」と訴えて, 険しい表情になることがある。

次のうち, Aさんに疑われる診断名として, 適切なものを1つ選びなさい。

- 1 全般性不安症
- 2 認知症
- 3 うつ病
- 4 統合失調症
- 5 妄想症

**問題 5** Bさん(28歳, 女性)は, 数年前から, 紙幣に誰かの血液が付着しているかもしれないという考えにとらわれて, 紙幣に直接触れることができない。やむを得ず触れた後には, 長時間手を洗うため, 生活に支障が生じており, 困って自ら精神科を受診した。

次のうち, Bさんの症状として, 正しいものを1つ選びなさい。

- 1 血統妄想
- 2 被毒妄想
- 3 強迫観念
- 4 妄想知覚
- 5 観念奔逸

問題 6 Cさん(26歳, 男性)は, 仕事上のささいなミスを上司に注意されてから, 職場の雰囲気が変わったように感じ, 漠然とした不安を抱くようになった。通勤の時の風景もいつもと違って見え, 何か不吉なことが起きるのではないかと怖くなって外に出ることができなくなった。自室にひきこもってさかんに, 「怖い」と訴えるため, 心配した両親に連れられて精神科を受診した。

次のうち, Cさんの精神症状として, 正しいものを1つ選びなさい。

- 1 関係妄想
- 2 妄想気分
- 3 罪業妄想
- 4 抑うつ気分
- 5 広場恐怖

問題 7 次の記述のうち, 注意欠如・多動症(ADHD)の症状として, 適切なものを1つ選びなさい。

- 1 爽快気分が生じ楽観的に物事を考える。
- 2 身体に対する著しい認知の歪<sup>ゆが</sup>みを認める。
- 3 非言語的コミュニケーションが苦手である。
- 4 自分の考えが抜き取られるように感じる。
- 5 課題や活動を順序立てて行うことが困難である。

**問題 8** Dさん(38歳, 男性)は, 不眠を主訴に精神科クリニックを受診した。医師が不眠の理由を尋ねると, 「常に誰かに後を付けられている。道に行く全ての人  
が, 自分のことを話している。自分を狙っている組織がある」と訴えた。診察の結果, Dさんは, 統合失調症と診断され, 薬物療法を含む治療が開始された。その後  
来院した時, Dさんは精神科クリニックのE精神保健福祉士に, 「組織の人がそこ  
に来ている気がする。どう思いますか」と心配そうに確認を求めてきた。

次の記述のうち, E精神保健福祉士から, Dさんに対する声かけとして, 適切な  
ものを2つ選びなさい。

- 1 「あなたの考えは間違っています」と明確に指摘する。
- 2 「大変ですね。おつらいですね」と共感を示す。
- 3 「あなたの心配を担当の医師に伝えてみませんか」と促す。
- 4 「どういう組織か詳しく教えてください」と説明を求める。
- 5 「組織が攻撃してくることはあり得ません」と述べた上でその理由を論理的に説明する。

**問題 9** 次の記述のうち, 精神分析療法として, 正しいものを1つ選びなさい。

- 1 物事の捉え方に焦点を当てて, 修正する。
- 2 「あるがまま」の心的態度を身につける。
- 3 家族関係に生じている心理的問題に対して, 家族を対象とした集団面接を行う。
- 4 心に浮かんだことを自由に連想して, 語ってもらう。
- 5 芸術活動を通して心身の安定を図る。

問題 10 次の記述のうち、入院中の行動制限に関し、「精神保健福祉法」に基づく厚生労働大臣が定める基準として、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 病状に応じて、できる限り早期に患者に面会の機会を与える。
- 2 通信は基本的に自由であることを、患者や家族等に文書や口頭で伝える。
- 3 任意入院では、閉鎖病棟で処遇することは禁止されている。
- 4 12時間を超えない隔離は、看護師の判断で実施できる。
- 5 身体的拘束を実施中、医師の診察は毎日1回とされている。

(注) 「精神保健福祉法」とは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」のことである。